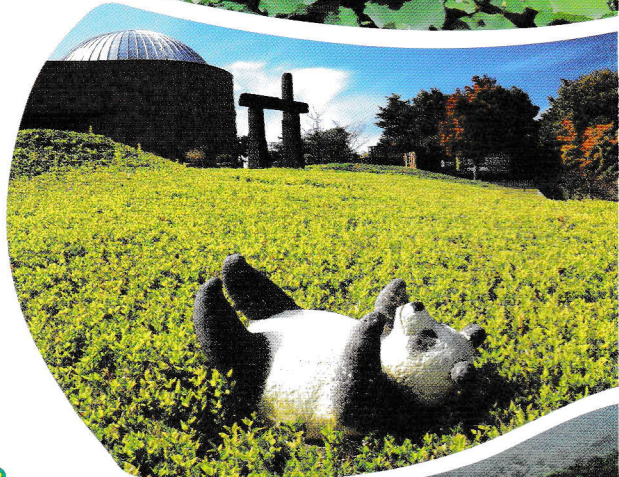
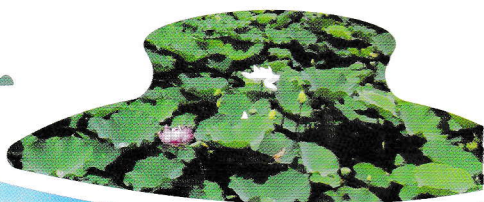


陶芸の森

年間スケジュール

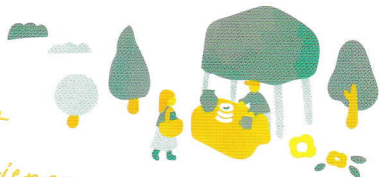


2022.4

2023.3



Ceramic Art
& Experience



滋賀県立
陶芸の森

施設案内

The Museum of Contemporary Ceramic Art

陶芸館(美術館) ドーム空間で楽しむ陶芸の美

国内外の現代陶芸や陶磁器デザイン、長い歴史の中で育まれてきた古陶磁、滋賀のやきものなど、陶芸を様々な角度から紹介する陶芸美術館です。お気に入りの一点がきっと見つかります。

ミュージアムショップ 6SENSES

展覧会ごとに変わる特集商品の他、陶芸の森オリジナルグッズ、便利な作陶グッズや書籍などを取り揃えています。やきものの“がちゃがちゃ”が人気です。

Exhibition Hall of Industrial Ceramics

信楽産業展示館 信楽焼の今を知りたいならココ!

様々な企画を織り込みながら、信楽焼の日用雑貨、花器類、庭園陶器類等の産業製品を幅広く展示・紹介しています。また、しがらき焼ショップやレストラン、信楽ホールを併設しています。

しがらき焼ショップ
直通 TEL.0748-83-1755

山とおむすび 銀月舎
直通 TEL.0748-83-2882

伝統的な信楽焼陶器から若手作家 信楽焼の羽釜で炊いたおむすびとの新しい信楽焼まで取り揃えています。 様々なスープなどをご用意しています。

Artist in Residency Program -The Institute of Ceramic Studies

創作研修館 アーティスト・イン・レジデンス・プログラム

アーティスト・イン・レジデンス・プログラム

世界各国から陶芸家を受け入れ一定期間滞在し、お互いに交流しながら作品の制作に取り組む場を提供しています。その数は現在までで、55カ国延べ1400人あまりになります。



創作研修館オープン・スタジオ(不定期開催)

スタジオ公開日を設け、アーティストによるレクチャーやワークショップ等を開催します。

ゲスト・アーティスト滞在スケジュール(予定)

今年度、以下の作家をお招きし作品の制作にあたっていただく予定をしています。

2022年4月～6月	日野田 崇(日本/京都府)
2022年4月～5月	湊 茉莉(日本/フランス在住)
2022年4月～9月	広瀬 菜々・永谷 一馬(日本/ドイツ在住)
2022年4月～6月	青野 千穂(日本/オーストリア在住)
2022年7月～8月	李 承熙(韓国)
2022年8月～9月	檜木野淑子(日本/大阪府)
2023年1月～3月	

2022 4 April 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	2022 5 May 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2022 6 June 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
2022 7 July 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24^祝 25 26 27 28 29 30	2022 8 August 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2022 9 September 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30
2022 10 October 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23^祝 24^祝 25 26 27 28 29	2022 11 November 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30	2022 12 December 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31
2023 1 January 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31	2023 2 February 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28	2023 3 March 日 月 火 水 木 金 土 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31

陶器即売イベント 陶芸作家などが作品を展示販売

第16回信楽作家市 主催：信楽作家市実行委員会
日時：5月2日(月)～5月5日(木祝) 9:00～17:00

第27回セラミック・アートマーケット in陶芸の森
日時:9月17日(土)～9月19日(月・祝) 9:00～17:00(最終日は16:30まで)



※駐車場[無料] 普通車約250台、大型バス約10台

-《 アクセス access 》

交通機関

- 「JR草津駅」より 草津線乗り換え「貴生川駅」下車、
信楽高原鐵道乗り換え「信楽駅」下車、徒歩20分(約75分)
- 信楽高原鐵道「信楽駅」より 甲賀市コミュニティバス「陶芸の森前」
または「陶芸の森(陶芸館前)」下車(約5分)

自動車

- **京阪神方面から**
名神高速道路 草津JCT
→ 新名神高速道路へ新名神高速道「信楽I.C.」より約8分
- **奈良・和歌山方面から**
西名阪自動車道 → 名阪国道へ「壬生野I.C.」より約30分
- **名古屋方面から**
東名阪自動車道 亀山JCT → 新名神高速道路へ
または新名神高速道路 亀山西JCT
→ 新名神高速道路へ新名神高速道「信楽I.C.」より約8分

《ご利用案内 information》

滋賀県立 陶芸の森

〒529-1804 滋賀県甲賀市信楽町勅旨2188-7
TEL:0748-83-0909/FAX:0748-83-1193

- Web: <https://www.sccp.jp>
- Email: togeinomori@sccp.jp
- 開園時間: 午前9時30～午後5時00分
(陶芸館・信楽産業展示館への入館は午後4時30分まで)
- 休園日: 月曜日(月曜日が祝日の場合は、その翌日)
年末年始
- 陶芸館のみ展示替え期間および冬期は
休館します。開園・開館カレンダーを
ご確認ください。

新型コロナウイルス感染症の流行状況等により、予定が変わる可能性があります。詳細はホームページでご確認ください。



陶芸館展覧会

信楽窯業技術試験場移転記念展 ジャパン・スタイル —信楽・クラフトデザインのあゆみ



滋賀県立信楽窯業試験場
(デザイン=日根野作三)
「ティーセット」c.1967/昭和42年頃
信楽窯業技術試験場蔵

2022.3.5(土) ▶▶▶ 6.9(木)

戦後、日本では国際競争力の強化を目的にデザイン振興施策が相次いで打ち出されました。そうしたなか、信楽など陶産地では日本独特の美意識を活かした〈ジャパン・スタイル〉が探求されています。本展では、クラフトデザインの指導者・日根野作三を軸に熱気に満ちた当時の動向を振り返りつつ、新時代の到来を予感させる〈うつわ〉を紹介します。

《入場料》一般：600円(480円)/高大生：450円(360円)/中学生以下 無料
*()内は20人以上の団体料金

《ギャラリートーク》4月24日⑩・5月22日⑩
※各日とも13：30～

驚きの土変化 土に託されたきらめき— 子どもたち×アーティスト/セラミックス最先端



大津市立瀬田北小学校5年生の子どもたち「土面」2021

2022.6.25(土) ▶▶▶ 9.4(日)

感性を刺激する、土。コロナ禍でも、多くの学校がこの土の体験を取り入れています。2022年は、「つちっこプログラム」を展開して20年目にあたり、これまで15万人が体験しました。本展では、子どもたちやアーティストらによる作品、私たちの暮らしを支えるセラミックス製品も展示し、土の幅広い可能性を紹介します。

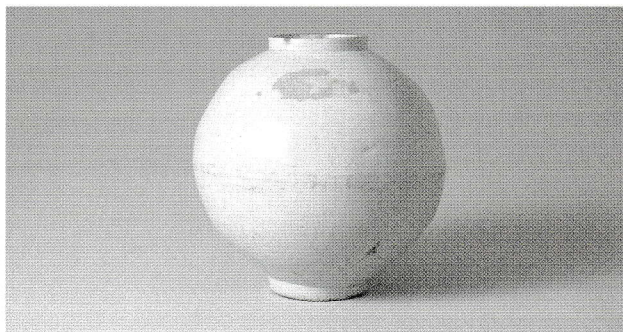
《入場料》一般：500円(400円)/高大生：380円(300円)/中学生以下 無料
*()内は20人以上の団体料金

《ギャラリートーク》7月31日⑩・8月6日⑩・9月4日⑩
※各日とも13：30～

年間スケジュール

		2022 4	5	6	7	8	9	10	11
陶芸館 (美術館)	展覧会	3/5④～6/9④ 「ジャパン・スタイル—信楽・クラフトデザインのあゆみ」			6/25④～9/4⑩ 「土に託されたきらめき— 子どもたち×アーティスト/セラミックス最先端」			9/17④～12/18⑩ 「静中動：韓国のスピリットをたどる—開かれた	
	ギャラリー	4/9④～24⑩ 陶芸館・新収蔵 の逸品展	4/29④⑤～6/9④ アーティスト・イン・レジデンス企画「湊茉莉」展		7/30④～8/25④ アーティスト・イン・レジデンス企画「樹本佳子」展		9/17④～12/18⑩ 「新作—ガチャガチャ・干支シリーズ」展		
信楽産業 展示館	展覧会	4/1④～10/2⑩ 信楽焼産業総合展						10/7④～11/27⑩ 六古窯展	
	ギャラリー	3/26④～5/15⑩ ほろ酔いうつわと地酒展	5/21④～7/3⑩ 信楽焼ビアカップ展		7/9④～9/4⑩ いまだき、しがらき、かやりき展		9/10④～10/2⑩ 信楽から吹いてくる風展	10/7④～11/27⑩ 六古窯展	
つちっこプログラム			5/3④⑤・4④⑤ ねんどと遊ぶ				9/17④・18④ ねんどと遊ぶ		
野外イベント			5/2④～5④⑤ 信楽作家市				9/17④～19④⑤ セラミック・アート・マーケット		
信楽町内イベント					7/23④ しがらき火まつり			10/7④・8④ 日本六古窯サミット2022in信楽	
		4/1④～3⑩ ぶらり窯めぐり			7月上旬 信楽高原鉄道七夕列車			10月上旬 信楽陶器まつり	11/8④

静中動：韓国のスピリットをたどる —開かれた陶のアート—



「白磁壺」18C後期／朝鮮時代 日本民藝館所蔵

2022.9.17(土) ▶▶▶ 12.18(日)

激変する歴史の中で多文化と交流しながら、独創的な世界観を生み出している韓国アート界は、静の中に潜められる動のエネルギー、「静中の動」の精神が垣間見えます。本展では、静中動の視点から伝統を踏まえ、様々な表現・理論へと展開された韓国アート、主に陶を素材にした作品を紹介し、その根底にある精神性と魅力について迫ります。

《入場料》一般：750円(600円)／高大生：560円(450円)／中学生以下 無料
*()内は20人以上の団体料金

《ギャラリートーク》9月25日⑧・10月23日⑧・11月20日⑧
※各日とも13：30～

12 2023 1 2 3

陶のアート]

3/11④～6/25⑧
「湯呑茶碗—日本人が
こよなく愛したやきもの」

3/11④～3/31⑧
陶芸館・新収蔵
の逸品展

仮称) 12/3④～3/31⑧ 信楽焼産業総合展

仮称) 12/3④～1/15⑧ 飯碗と茶の器展・令和5年干支(癸卯)展
1/21④～3/12⑧ 信楽焼の動物展

12/4⑧
わくわくウォーキング

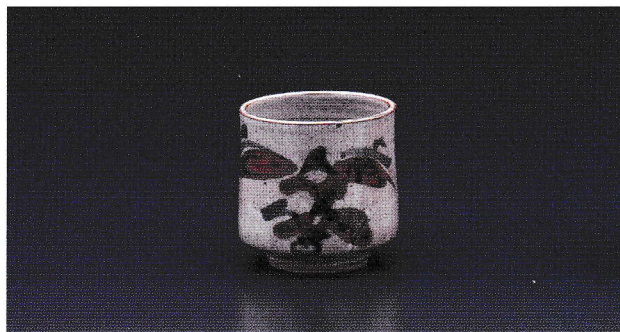
11/23⑧ 朝宮茶まつり

音楽たぬきの日記念日 12月中旬～12/24④
信楽高原鐵道サンタ列車

2月上旬～3月上旬
信楽高原鐵道ひなまつり列車

湯呑茶碗

—日本人がこよなく愛したやきもの 展



鐘溪窯・河井寛次郎「辰砂藍絵花鳥文茶碗」20C前半／昭和時代前期

2023.3.11(土) ▶▶▶ 6.25(日)

湯呑は日本人に最も親しみのある「やきもの」です。個人用の湯呑茶碗や夫婦茶碗の存在は、日本独特の器文化といえるでしょう。とくに明治時代末期から昭和時代前期には、名所や名物を表現した多種多様な湯呑が焼造されました。本展では、小さな器に当時の名工や作家が技とこだわりを発揮した、当館の「坂口恭逸湯呑コレクション」を紹介します。

《入場料》一般：550円(440円)／高大生：410円(330円)／中学生以下 無料
*()内は20人以上の団体料金

《ギャラリートーク》3月19日⑧・4月23日⑧・5月21日⑧
※各日とも13：30～

令和4年度実技講座シリーズ

しがらき学ノススメ! 事前申込制／抽選あり

陶芸を始めたい方からより高い技術の習得を目指す方まで!

信楽焼に親しんでいただくため、「しがらき学ノススメ!」を開催しています。初心者向けの講座では陶芸家の丁寧な指導のもと、初歩から陶芸を学ぶことが出来ます。もう少し深く陶芸を学びたい方にはラク焼、ミニ窯づくりなどの講座で一步踏み込んで、作陶技術の向上を目指すことができます。講座に参加してあなただけの宝物をつくってみませんか。

つつっこプログラム

滋賀県立陶芸の森 & 世界にひとつの宝物づくり実行委員会



学校などの団体を随時受付し、鑑賞、見学、制作体験活動を組み合わせたプログラムを行います。

《学校・団体向け体験講座》 事前申込制

- 来園見学(学校対象): 展覧会の鑑賞・制作現場見学・窯見学など
- 来園制作(学校・団体対象): 見学と制作を組み合わせた陶芸体験活動
- 出張授業(学校・特別支援学校・学級対象): 陶芸体験授業

《休日に“ちょっとだけ陶芸体験”「ねんど遊ぶ」》 予約なし／当日先着順

春と秋の連休は、気軽にねんどを楽しもう!
5月3日⑧⑧・5月4日⑧⑧ 9月17日④・9月18日⑧